

2022 日消連 第 3 号

2022 年 6 月 8 日

株式会社ローソン
代表取締役社長 竹増貞信様

特定非営利活動法人 日本消費者連盟
共同代表 大野和興
共同代表 瀬瀬美千世



プラスチック資源循環法施行に伴う抜本的な施策についての公開質問書

私たちは、いのちや健康を何よりも大切にする社会をめざして活動している消費者団体です。

今年4月にプラスチック資源循環法が施行されました。貴社もプラスチック削減のため、持ち手部分に穴を空けて長さを短くしたプラ製スプーンとフォークの順次導入と、丸の内・渋谷エリアの店舗において返却式リユースカップの実証実験を行っていると聞いています。

リユースカップの導入は大変よい試みだと思しますので、ぜひ継続し、他地域へも拡大していただければ幸いです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、下記についてお尋ねしますので、6月22日（水）までにお返事をいただければ幸いです。

1. 返却式リユースカップの実証実験は7月末までとのことですが、継続および他地域への拡大もお考えでしょうか。
2. 返却式リユースカップと同様に、カトラリーなどもぜひリユースして頂ければと思いますが、それについてどのようにお考えですか。

問い合わせ先：日本消費者連盟 杉浦 陽子
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207
Tel：03-5155-4765 Fax：03-5155-4767
Mail：sugiura@nishoren.org